

長門市立俵山小学校の児童が森林体験学習で クリスマスリースを作りました！

令和4年12月6日(火)、長門市俵山地区で活動する女性林業研究グループ「俵山どんぐり」が、俵山小学校の1～2年生8名を対象にクリスマスリース作りを実施しました。

これは、つるや木の実などの「森の恵み」を使った作品づくりにより、児童に森林や林業について関心をもってもらうことを目的として毎年実施しており、俵山小学校の恒例行事となっています。

児童たちは、「俵山どんぐり」の会員が準備した材料に各自が作った折り紙などを加えて、つるを土台に木の実やドライフラワーなどを熱心に飾り付け、それぞれ個性豊かなクリスマスリースを完成させました。

この取組を通じて、児童が森林を身近に感じてくれることを期待しています。



飾りつけ方法を学び、作りました



個性ある自信作が完成！